広域観光推進方策研究会

北信広域連合構成市町村では、広域的な観光推進方策研究会を発足しました。

この研究会は、北信州地域の観光推進の方策、連携強化策を研究するもので、公募委員7人、市町村観光団体から6人、市町村観光担当者6人の19人で構成され、今年度いっぱいをかけて研究を行います。

また、アドバイザーとして国土交通省から3人が派遣され、研究会へのアドバイス を行います。

第1回研究会

平成18年7月3日に第1回研究会が行われ、会長に中野市の西澤啓行さん、会長職務代理者に飯山市の木村宏さんが選出されました。

委員名簿

会 長 西澤啓行(中野市・公募)

会長職務代理者 木村 宏(飯山市・公募)

委員 相原美保(千曲市・公募)

片桐アキラ (野沢温泉村・公募)

小泉大輔(飯山市・公募)

土屋定久(中野市・公募)

中島 仁(山ノ内町・公募)

中野行男(信州なかの観光協会)

江沢一遠(飯山市観光協会)

春原良裕(山ノ内町観光連盟)

小林是次(木島平村観光協会)

佐藤正則 (野沢温泉観光協会)

山田克也(秋山郷観光協会)

池田 寿(中野市商工観光課)

山崎美典(飯山市観光課)(10月30日まで金井晃(飯山市商工観光課)

大塚健治(山ノ内町産業振興部)

髙木良男(木島平村産業課)

笹岡博人(野沢温泉村商工観光課)

村山俊郎(栄村産業振興グループ)

アドバイザー

阿蘇裕矢(静岡文化芸術大学文化政策学部教授)

野口秀行(野口秀行事務所代表・東京都)

羽田耕治(横浜商科大学商学部教授)

第2回研究会(8月25日)

視察研修テーマ「広域連携手法としての組織化」として、体験旅行を中心とした 観光事業の企画、商品化、宣伝販売事業等を行っている 南信州観光公社の設立経 緯や事業内容を視察しました。



体験受け入れを行っている「柿の沢生産組合」



視察研修



生産組合が体験で提供する田舎料理

第3回研究会(9月21日)

研修テーマ「広域組織の連携による観光事業及び連携方法について」として、あい づふるさと市町村圏協議会及び会津地方で行う、広域観光事業について視察研修しま した。



既存駅舎を利用した広域アンテナショップ



会津地方の特産・工芸品等扱う



あいづふるさと市町村圏協議会視察研修

第4回研究会(会議・10月13日)

今後の会議の進め方・方向性について 地域で売り出すべき資源(素材)について

第5回研究会(会議・10月27日)

資源のリストアップについて 今後の会議の進め方について

第6回研究会(会議・11月5日)

広域連携方法についてアドバイザーとの意見交換

<u>第7回研究会(会議・1月17日)</u>

具体的な連携方策(案)についての意見交換・意見統一

第8回研究会(会議・2月13日)

研究結果報告書(案)についての最終意見交換 アドバイザーから、今後の進め方等のアドバイスについて

広域観光推進方策研究会では、第8回の会議で研究結果をまとめ、3月9日に北信 広域連合長に対し、研究結果を報告しました。

研究結果報告書は、別掲のとおりです。

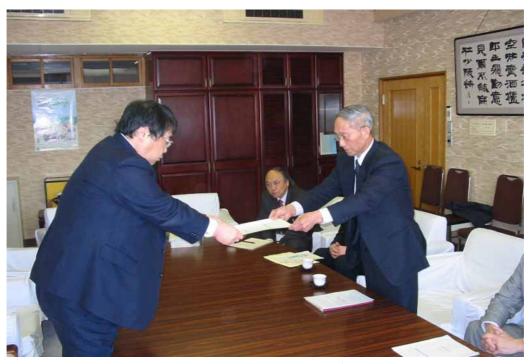
この研究結果に基づき、平成19年度から具体的に事業推進を図り、北信州地域の 観光連携を強め、より良い観光地づくりをしてまいります。

また、皆さんからのご意見等ございましたらお気軽にお寄せください。今後の事業の参考にさせていただきます。

ご意見送付先 E-mail: kouiki@hokusin.or.jp (広域観光あて)

広域観光推進方策研究会研究結果報告書を提出しました。

3月9日(金)午前9時30分から中野市役所において、研究会の西澤会長及び木村副会長から、青木北信広域連合長に研究結果報告書を提出しました。



(西澤会長から青木広域連合長に報告書が手渡されました)